

PATENT PENDING

2nd floor, Building 12, Xicheng Industrial Area, Xixiang Town,
Baoan District, Shenzhen Guangdong China. 518101

E-mail: nancy@xviveaudio.com

www.xviveaudio.com



MADE IN CHINA





警告
感電の恐れあり
ケースを開けないでください



警告: 火災または感電のリスクを減らすため分解しないでください。

お客様による分解・改造をされた場合は、保証の対象外となります。

警告: 火災または感電のリスクを減らすため本機器を雨や湿気にさらさないでください。

CERTIFICATION



Radio Approvals: FCC Part 15.249, FCC Part 15 B, RSS-210 (Canada), EN 300 440 (Europe), EN 301.489 (Europe), MIC Notice No.88 Appendix No.43(Japan)

安全のための重要事項
この取扱説明書を大切に保管してください



本機器をお使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みください。

1. この取扱説明書の注意事項をお守りください。
2. この取扱説明書で説明されている範囲を超えた保守点検作業を行わないでください。以下のような状況で本機器が損傷を受けた場合には、有償修理が必要になります。
 - ・ 本機器に液体が浸入したり、異物が入りこんだりした場合。
 - ・ 本機器が雨や湿気にさらされた場合。
 - ・ 本機器を落下させたり、外装が損傷を受けたりした場合など。
 - ・ 上記の状況において本機器が正常に動作しなくなったり、動作が極端に変化したりした場合。
3. 本機器を暖房器具や電熱器などの熱源の近くに置かないでください。
4. 本機器に異物や液体が入らないようにしてください。本機器を水の近くで使用しないでください。
5. 本機器の清掃には、乾燥した布のみを使用してください。
6. 付属機器やアクセサリなどは、指定したものの以外使わないでください。
7. 大きな音を長時間にわたって聴いていると、治癒不可能な聴覚障害を引き起こす恐れがあります。音は常に“適切な音量”で聴くように心がけてください。



注意

過度に大きい音量で音を聞き続けることによって、治癒不可能な聴覚障害を引き起こす恐れがあります。できるだけ小さい音量で本機器を使用して頂くように心掛けてください。

聴覚が、過度に大きな音量レベルに晒されることで、永続的な雑音障害等を引き起こす可能性があります。長時間のイヤフォンの使用は避け、ボリュームは70%以下に設定してください。

同梱品

U4 トランスミッター	1台
U4 レシーバー	1台
USB ケーブル	1本
XLRオスから1/4"TSオスへの変換機	1個
マニュアル	2冊
製品ケース	1個

製品紹介

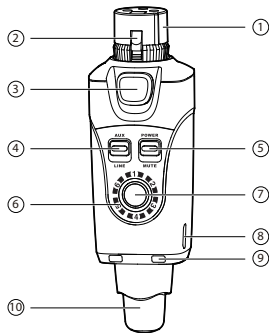
U4ワイヤレスモニターシステムは、ステージ上の演奏者に高品質なモニター環境を提供します。ポータブルなワイヤレスシステムのため、複雑なセッティングは必要ありません。誰でも簡単にモニター環境を作ることができます。

機能：

- ・ 2.4Ghz帯のワイヤレスインイヤーマニターシステム。
- ・ 個人 / バンドのモニター環境を作れます。
- ・ ステージ上の演奏者にワイヤレスで音を送れます。
- ・ 25m以上の伝送距離。
- ・ XLR/TSインプット対応。
- ・ 最大107dBのSN比が、どの音量でもクリアな音質を実現。
- ・ 簡易なセッティングで済むため、演奏に集中できる。
- ・ 全金属製のレシーバー。
- ・ ベルトやギターストラップに取り付けられる、軽量でコンパクトな個体。

基本操作

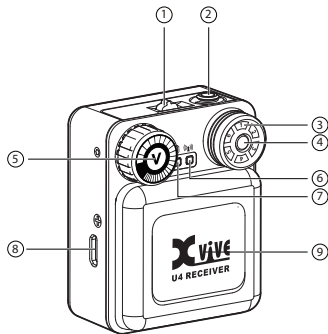
U4 トランスミッター



- ① インプット：XLRバランス入力
- ② スプリング：接続をロックします。接続後、ロックされているか必ず確認して下さい。
- ③ ロック：トランスミッターとの接続を確実にします。
- ④ AUX/LINEモード：AUXもしくはラインアウトに接続します。
- ⑤ 電源スイッチ：製品のオンとオフを切り換えます。
- ⑥ チャンネルステータスLED：選択されたチャンネルを示します。
- ⑦ チャンネルスイッチ：チャンネル1-6を選択できます。
- ⑧ USB充電口
- ⑨ バッテリーの残量をLEDで確認可能です。
LEDオフ=100%~30%
赤色点灯=29%~11%
赤色点滅=10%未満
- ⑩ アンテナ

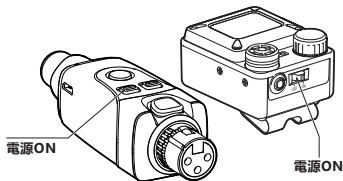
基本操作

U4 レシーバー



- ① 電源スイッチ：製品のオンとオフを切り換えます。
- ② ヘッドフォンアウト：3.5mm出力
イヤフォン / ヘッドフォンを接続。
- ③ チャンネルステータスLED：選択されたチャンネルを示します。
- ④ チャンネルスイッチ：チャンネル1-6を選択します。
- ⑤ ボリュームコントロール：
ヘッドフォンアウトの音量を調整できます。
- ⑥ RFステータスLEDオン=トランスミッター受信完了
RFステータスLED点滅=受信状態に問題あり
RFステータスLEDオフ=トランスミッターとの受信が完了
していない状態
- ⑦ バッテリーの残量をLEDで確認可能です。
LEDオフ=100%～30%
赤色点灯=29%～11%
赤色点滅=10%未満
- ⑧ USB充電口
- ⑨ アンテナ

クイックスタート



電源ON

電源スイッチをONにして下さい。
チャンネルLEDが光ります。

バッテリーと充電について

U4には充電用のUSBケーブルが付属致します。USBの充電アダプターもしくはその他USB充電機器をお使い下さい。
注意：充電時はU4の電源を落として下さい。電池の寿命が減る可能性があるため、使用中に充電しないで下さい。

コンセントに
接続

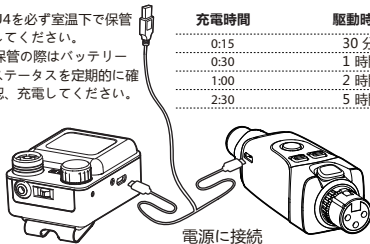


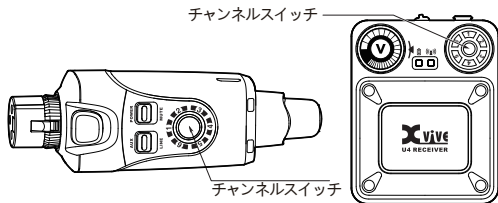
- * U4を必ず室温下で保管してください。
- * 保管の際はバッテリーステータスを定期的に確認、充電してください。

充電時間

駆動時間

0:15	30 分
0:30	1 時間
1:00	2 時間
2:30	5 時間





トランスミッターとレシーバーのペアリング

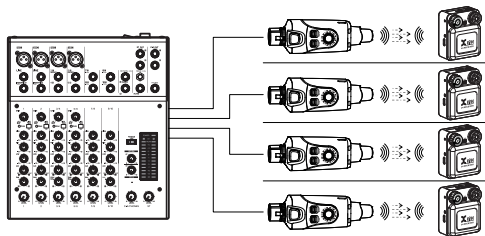
U4には6つのチャンネルがあります。チャンネルスイッチを使って頂き、チャンネルを切り換えて下さい。

レシーバーのチャンネルをトランスミッターのチャンネルに合わせます。

接続に成功すると、レシーバー側の青色LEDが常時点灯します。

一台のトランスミッターに対する複数台のレシーバー接続

追加のレシーバーは、トランスミッターと同じチャンネルに設定します。



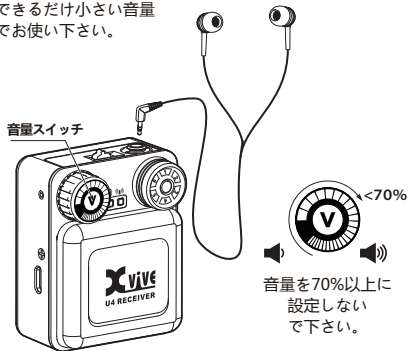
最大6チャンネル

クイックスタート

音量調整

適切な音量以上での使用は、治癒不可能な聴覚障害を引き起こす可能性があります。

できるだけ小さい音量
でお使い下さい。

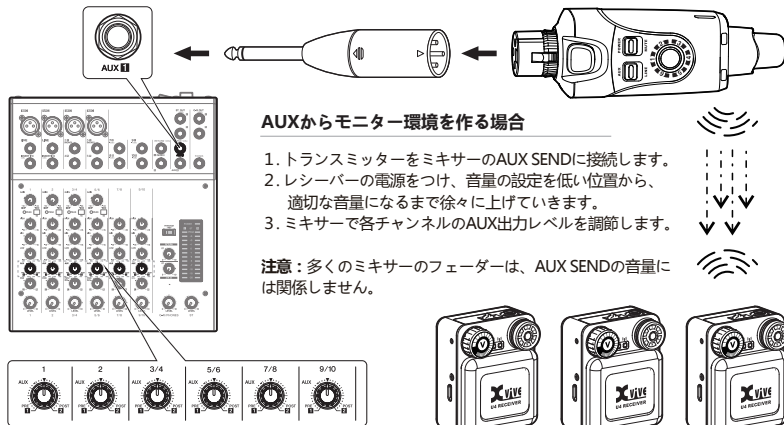


トランスミッター側のレベル調整

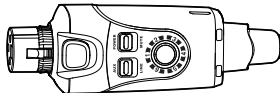
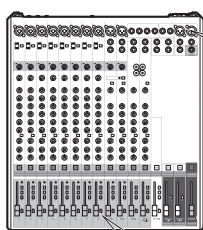
ゲインと音量を調整します。
最高音質のためには、まずミキサーや音源のレベルを調整し、SN比を最大化させます。

Line (+4 dBu)	ラインレベルの信号を送る、ミキサーやプロ仕様のオーディオ機器と使用する際に選択。
Aux (-10 dBV)	ポータブルオーディオ機器やコンピューターなど、コンシューマーレベルの機器と使用する際に選択。

操作

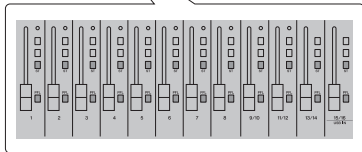
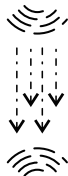


操作

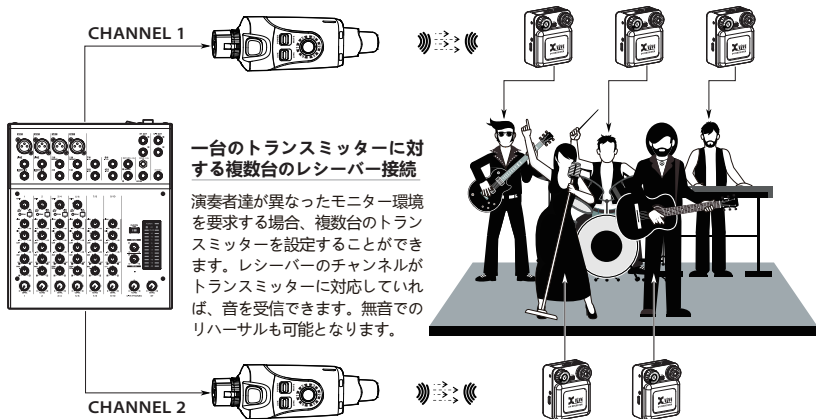


XLRからモニター環境を作る場合

1. ミキサーのアウトプット、もしくはその他XLRのアウトプットにトランスミッターを接続します。
2. レシーバーの電源をつけ、音量の設定を低い位置から、適切な音量になるまで徐々に上げていきます。
3. ミキサーで各チャンネルのアウトプットレベルのフェーダーを調節します。



操作



2.4GHZ帯と干渉について

U4は2.4GHz ISM帯で動作します。この帯域は全世界の使用においてライセンス不要であり、Wi-Fi、Bluetooth、その他ワイヤレスデバイスで使用されています

ワイヤレスシステムのパフォーマンス向上のためのヒント

- 1) レシーバーをルーターなどのWiFiトランスミッターと3m以上離してください
- 2) チャンネルを変えることでその他Wi-Fi製品との干渉を防止することができます。
- 3) WiFi回線の干渉があった際はトランスミッターとレシーバーの距離を短くしてください。

2.4GHz周波数テーブル

チャンネル 1	2402MHz, 2480MHz, 2482MHz
チャンネル 2	2408MHz, 2472MHz, 2474MHz
チャンネル 3	2416MHz, 2464MHz, 2466MHz
チャンネル 4	2434MHz, 2440MHz, 2442MHz
チャンネル 5	2427MHz, 2448MHz, 2450MHz
チャンネル 6	2422MHz, 2456MHz, 2458MHz

※U2の1-4チャンネルはU3/U3C/U4の1-4チャンネルと一緒にです。U2/U3/U3C/U4は同時に最大6セットまで使用できます。

トラブルシューティング

症状	解決法
音が出ない	• レシーバーRFが点灯しているか確認。 • 機器からトランスミッターへシグナルが出力されているかをチェックする。 • トランスミッター、レシーバーの電源が両方共オンになっていることを確認。 • トランスミッターとレシーバーのチャンネルが同じかを確認。 • レシーバーは一度に一つのトランスミッターとのみ接続できます。
音割れ	• トランスミッター側のLine/Auxセッティングを確認し、信号レベルが適切かを確認。 • ミキサーのインプットとアウトプットのレベルを確認。各オーディオ信号の中で、音割れが起こっていないか確認。
レシーバーの出力が低い	• レシーバーのヘッドフォンアウトのボリュームレベルを確認。 • トランスミッターのLine/Auxモードの確認。 • 機器からトランスミッターに十分なシグナルが送信できているかを確認。
不安定なシグナル、RF LEDの点滅	• 「ワイヤレスシステムのパフォーマンス向上のためのヒント」を参照 (p13)
チャンネルの切り替えができない	• チャンネルスイッチは15秒後ロックされます。ロック解除にはチャンネルボタンをダブルクリックする必要があります。
複数台接続	• 一台のトランスミッターにつき、二台以上のレシーバーと接続できます。

製品仕様

U4ワイヤレスインイヤーマニターシステム

使用帯域幅	2400 – 2483.5MHz
伝送距離	約27m。実際のレンジはRFシグナルの反射、干渉、吸収などの環境によって変化します。
周波数特性	20Hz – 20KHz(-3dB).
ダイナミックレンジ	107dB
駆動時間	約5時間 (※フル充電時)
受信感度	-88dBm
全高調波歪	0.2%
RF出力パワー	10 mW E.I.R.P. max
動作温度	-18°C to 57°C. ただしバッテリー仕様によって変化します。
チャンネル数	最大6
レイテンシー	5ms未満

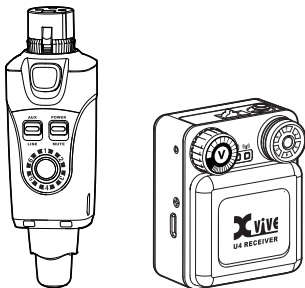
	U4トランスミッター	U4 レシーバー
サイズ:	30 X 28 X 100 mm	47 X 41 X 60 mm
重量	90g	118g
材質	プラスチック成形、キャストメタル	プラスチック成形、キャストメタル
バッテリー	3.7V リチャージャブル Li-Ion, 860mAh	3.7V リチャージャブル Li-Ion, 1200mAh
インピーダンス	入力 47k Ω (1KHz)	6-600 Ω
オーディオ入力コネクタ	バランスXLRオス	
オーディオ出力コネクタ		3.5mmステレオアウト
モード	Auxモード: -10dBV 最大 +12.2dBu Lineモード: +4dBu 最大 +22dBu	最大出力レベル2.8Vp-p
駆動時間	約5時間 (※フル充電時)	約5時間(※フル充電時)
アンテナインピーダンス	50 Ω	50 Ω
アンテナタイプ	1/4 Wave Sleeve Dipole, Non-removable	1/4 Wave Sleeve Dipole, Non-removable
アンテナ数	1	2

U4 SERIES

U4 SET

トランスミッター1台 + レシーバー1台

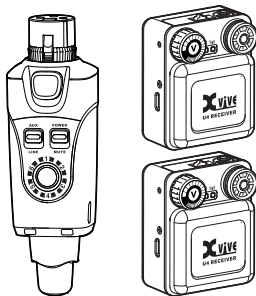
個人のモニター環境を作るのに最適なスタンダードセット



U4R2

トランスミッター1台 + レシーバー2台

小規模なモニター環境、もしくは予備のレシーバーを確保するためのU4R2セット。

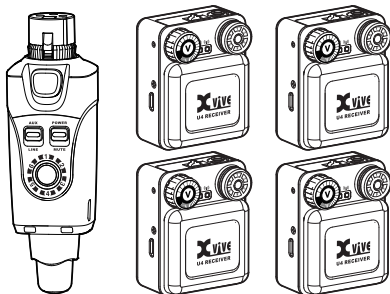


WIRELESS IN-EAR MONITOR SYSTEM

U4R4

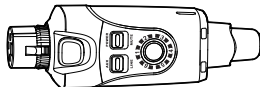
トランスミッター1台 + レシーバー4台

ライブでのモニターシステム、もしくは無音でのリハーサル環境を作るためのU4R4セット。



U4T

トランスミッター1台



トランスミッターのみ。使用には追加でレシーバーを購入する必要があります。

U4R

レシーバー1台

レシーバーのみ。
使用には追加でトランスミッターを購入する必要があります。

